2026 年 5 月 11 日
オリックス株式会社
（コード番号：8591）

取締役候補者の決定ならびに三委員会の委員構成について

オリックス株式会社（本社：東京都港区、社長：髙橋 英丈）は、本日開催の指名委員会の決議により、以下のとおり取締役候補者を決定しましたので、お知らせします。2026 年 6 月 23 日に開催予定の定時株主総会の決議にて選任される予定です。

また、2026 年 6 月 23 日以降の三委員会の委員構成については、本日開催の取締役会において、以下のとおり内定しました。三委員会の全委員を社外取締役で構成します。2026 年 6 月 23 日の定時株主総会終了後に開催される取締役会にて正式に選定される予定です。

１．取締役候補者

髙 橋 英 丈	渡 辺 博 史	（社外取締役）
松 﨑 悟	程 近 智	（社外取締役）
入 江 修 二（新任）	柳 川 範 之	（社外取締役）
山 田 正 啓（新任）	柚 木 真 美	（社外取締役）
	関 美 和	（社外取締役）
	細 川 昭 子	（社外取締役）（新任）

計 10 名（内、社外取締役 6 名）

２．新任取締役候補者の略歴、選任理由・期待する役割

入 江 修 二（いりえ しゅうじ）　1963 年 3 月 14 日生

2001 年 5 月	みずほ証券株式会社入社（2011 年 4 月退社）
2011 年 4 月	当社入社 投資銀行本部 副本部長
2011 年 9 月	事業投資本部 副本部長
2013 年 1 月	執行役 事業投資本部 副本部長
2014 年 1 月	事業投資本部長
2016 年 1 月	常務執行役 事業投資本部長 コンセッション事業推進部管掌
2018 年 6 月	取締役 兼 常務執行役 事業投資本部長
2020 年 1 月	取締役 兼 専務執行役 事業投資本部長
2024 年 1 月	事業投資本部担当
2024 年 6 月	顧問
2026 年 1 月	専務執行役（現任） インフラ事業部門統括役員 コンセッション事業推進部管掌
2026 年 4 月	インフラ事業部門 COO（現任）

≪選任理由・期待する役割≫

入江 修二氏は、不動産、環境エネルギー、輸送機器および事業投資関連業務の執行を通じて、オリックスグループの多角的な事業活動に関し、豊富な経験と高度な知識を有しています。指名委員会は、同氏は当社の業務に精通した立場から、当社の経営に対する実効性の高い監督等に十分な役割を果たすことができると判断し、新たに取締役候補者としました。

山田 正啓（やまだ まさたか）　1972年3月4日生

1996年 4月	JPモルガン証券株式会社入社
2015年 2月	JPモルガン証券株式会社　投資銀行本部長（2026年1月退社）
2026年 2月	当社入社 特命担当顧問 グループCEO補佐
2026年 4月	専務執行役（現任） グループCFO（現任）、グループCSO（現任） 財経部門管掌（現任）

≪選任理由・期待する役割≫

山田 正啓氏は、JPモルガン証券株式会社にて投資銀行本部長を務め、財務・資本政策および企業の成長戦略における幅広い経験と知見を有しています。また、当社においてはグループCFOおよびグループCSOとしての任務を通じて、オリックスグループの多角的な事業活動に関し、豊富な経験と高度な知識を有しています。指名委員会は、同氏は社内外での豊富な知識や経験等を生かし、当社の経営に対する実効性の高い監督等に十分な役割を果たすことができると判断し、新たに取締役候補者としました。

３．新任社外取締役候補者の略歴、選任理由・期待する役割

細川 昭子（ほそかわ あきこ）　1966年9月12日生

1989年 4月	日本生命保険相互会社入社（1993年3月退社）
1997年 4月	弁護士登録（東京弁護士会） 東京青山法律事務所（現ベーカー&マッケンジー法律事務所（外国法共同事業））入所
2002年 8月	Baker & McKenzie LLP出向
2003年12月	ニューヨーク州弁護士登録
2006年 7月	東京青山・青木法律事務所（現ベーカー&マッケンジー法律事務所（外国法共同事業））　パートナー（2024年6月退所）
2024年 6月	渥美坂井法律事務所・外国法共同事業入所 パートナー（現任）
2025年 6月	電気興業株式会社　社外取締役（現任）

≪選任理由・期待する役割≫

細川 昭子氏は、東京青山・青木法律事務所（現ベーカー&マッケンジー法律事務所（外国法共同事業））パートナー、渥美坂井法律事務所・外国法共同事業パートナー等を歴任し、金融取引や金融規制法等の専門家としての深い知見を有しています。指名委員会は、同氏は豊富な知識や経験等を生かし、独立した客観的な立場から、当社の経営に対する実効性の高い監督等に十分な役割を果たすことが期待できると判断し、新たに社外取締役候補者としました。

４．社外取締役候補者の略歴、選任理由・期待する役割

<u>渡（わた）　辺（なべ）　博（ひろ）　史（し）</u>　　1949 年 6 月 26 日生

1972 年　4 月	大蔵省（現財務省）入省
2003 年　1 月	国際局長
2004 年　7 月	財務官（2007 年 7 月退官）
2007 年 10 月	公益財団法人国際金融情報センター　顧問（2008 年 9 月退任）
2008 年　4 月	一橋大学大学院商学研究科（現一橋大学大学院経営管理研究科）　教授（2008 年 9 月退官）
2008 年 10 月	株式会社日本政策金融公庫　代表取締役副総裁（2012 年 3 月退任）
2012 年　4 月	株式会社国際協力銀行　代表取締役副総裁
2013 年 12 月	株式会社国際協力銀行　代表取締役総裁（2016 年 6 月退任）
2016 年 10 月	公益財団法人国際通貨研究所　理事長（2025 年 6 月退任）
2020 年　6 月	当社　社外取締役（現任）
2025 年　4 月	東京成徳大学経営学部　客員教授（現任）

≪選任理由・期待する役割≫

渡辺 博史氏は、財務省の要職および株式会社国際協力銀行代表取締役総裁等を歴任し、公益財団法人国際通貨研究所理事長を務めるなど、国内外の金融および経済の専門家としての豊富な経験と深い知見、企業経営における幅広い経験と知見を有しています。現在は、指名委員会の議長として、当社の事業展開にふさわしい取締役会および執行役の陣容やサクセッションプランについての審議を主導的に行うなど、積極的な意見・提言等を行っています。指名委員会は、同氏は豊富な知識や経験等を生かし、独立した客観的な立場から、引き続き、当社の経営に対する実効性の高い監督等に十分な役割を果たすことが期待できると判断し、社外取締役候補者としました。

<u>程（ほど）　近（ちか）　智（とも）</u>　　1960 年 7 月 31 日生

1982 年　9 月	アーサーアンダーセンアンドカンパニー（現アクセンチュア株式会社）入社
2005 年　9 月	アクセンチュア株式会社　代表取締役
2006 年　4 月	アクセンチュア株式会社　代表取締役社長
2015 年　9 月	アクセンチュア株式会社　取締役会長（2017 年 8 月退任）
2017 年　9 月	アクセンチュア株式会社　取締役相談役（2018 年 6 月取締役退任）
2018 年　7 月	アクセンチュア株式会社　相談役（2021 年 8 月退任）
2021 年　6 月	当社　社外取締役（現任）
2023 年　6 月	株式会社三井住友銀行　社外取締役（現任）

≪選任理由・期待する役割≫

程 近智氏は、アクセンチュア株式会社代表取締役社長を務め、企業経営およびデジタルビジネスにおける幅広い経験と知見を有しています。現在は、報酬委員会の議長として、連結 ROE 等の業績指標に連動する役員報酬の検討等、中長期インセンティブ機能を高めるための報酬体系ならびに報酬水準の審議を主導的に行うなど、積極的な意見・提言等を行っています。指名委員会は、同氏は豊富な知識や経験等を生かし、独立した客観的な立場から、引き続き、当社の経営に対する実効性の高い監督等に十分な役割を果たすことが期待できると判断し、社外取締役候補者としました。

やなぎがわ　のりゆき
柳　川　範　之　　1963 年 4 月 23 日生

1993 年　4 月	慶應義塾大学経済学部　専任講師
1996 年　4 月	東京大学大学院経済学研究科　助教授
2007 年　4 月	東京大学大学院経済学研究科　准教授
2011 年 12 月	東京大学大学院経済学研究科　教授（現任）
2022 年　6 月	当社　社外取締役（現任）

≪選任理由・期待する役割≫

柳川 範之氏は、現在、東京大学大学院経済学研究科教授を務めるとともに金融経済に関する政府機関・各種団体の審議委員を務めるなど、金融契約、法と経済学を専門とする金融経済に関する専門家として深い知見を有しています。取締役会、指名委員会の審議においては、深い学識に基づく企業戦略に関する専門的な観点から、積極的な意見・提言等を行っています。指名委員会は、同氏は豊富な知識や経験等を生かし、独立した客観的な立場から、引き続き、当社の経営に対する実効性の高い監督等に十分な役割を果たすことが期待できると判断し、社外取締役候補者としました。

ゆのき　まみ
柚　木　真　美　　1963 年 5 月 27 日生

1985 年　5 月	青山監査法人　入所
1988 年　3 月	公認会計士登録
2006 年　9 月	あらた監査法人（現 PwC Japan 有限責任監査法人）入所
2008 年　7 月	あらた監査法人（現 PwC Japan 有限責任監査法人）　代表社員
2016 年　7 月	PwC あらた有限責任監査法人（現 PwC Japan 有限責任監査法人） マネジメントコミッティメンバー、製造・流通・サービス部門担当　執行役常務 金融庁金融機能強化審査会　委員（2025 年 12 月退任）
2019 年　9 月	PwC あらた有限責任監査法人（現 PwC Japan 有限責任監査法人） 製造・流通・サービス部門　パートナー（2023 年 6 月退任）
2020 年　9 月	一橋大学大学院　非常勤講師（現任）
2023 年　7 月	公認会計士柚木真美事務所　所長（現任）
2024 年　3 月	中外製薬株式会社　社外監査役（現任）
2024 年　6 月	株式会社大和証券グループ本社　社外取締役（現任）
2025 年　6 月	当社　社外取締役（現任）

≪選任理由・期待する役割≫

柚木 真美氏は、あらた監査法人（現 PwC Japan 有限責任監査法人）代表社員、PwC あらた有限責任監査法人（現 PwC Japan 有限責任監査法人）製造・流通・サービス部門担当執行役常務を歴任し、財務会計および監査の専門家としての深い知見を有しています。取締役会、監査委員会の審議においては、会計・財務等における多様な見地より積極的な意見・提言等を行っています。指名委員会は、同氏は豊富な知識や経験等を生かし、独立した客観的な立場から、引き続き、当社の経営に対する実効性の高い監督等に十分な役割を果たすことが期待できると判断し、社外取締役候補者としました。

関（せき） 美（み） 和（わ）　　1965年2月25日生

1988年　4月	株式会社電通入社（1989年3月退社）
1989年　4月	スミス・バーニー入社（1991年7月退社）
1993年　9月	モルガン・スタンレー入社（1997年1月退社）
1997年　2月	クレイ・フィンレイ投資顧問入社
2000年　1月	有限会社メイ・コーポレーション　創業者・代表取締役社長（2013年8月退任）
2003年　1月	クレイ・フィンレイ投資顧問　東京支店長（2007年8月退社）
2015年　4月	杏林大学外国語学部　准教授（2021年3月退任）
2020年　6月	大和ハウス工業株式会社　社外取締役（現任）
2021年　5月	MPower Partners Fund L.P.　ゼネラル・パートナー（現任）
2025年　6月	当社　社外取締役（現任）

≪選任理由・期待する役割≫

関 美和氏は、外資系金融機関で日本責任者を務め、現在は ESG を重視した投資ファンドのゼネラル・パートナーを務めており、金融、事業投資、ESG における幅広い経験と知見を有しています。取締役会、報酬委員会、監査委員会の審議においては、金融および事業投資に関する専門的な観点から積極的な意見・提言等を行っています。指名委員会は、同氏は豊富な知識や経験等を生かし、独立した客観的な立場から、引き続き、当社の経営に対する実効性の高い監督等に十分な役割を果たすことが期待できると判断し、社外取締役候補者としました。

５．三委員会の委員構成について

＜指名委員会＞　３名（社外取締役３名）
議　長　：　程 近智
委　員　：　渡辺 博史
　　関 美和

＜監査委員会＞　３名（社外取締役３名）
議　長　：　柚木 真美
委　員　：　渡辺 博史
　　関 美和

＜報酬委員会＞　３名（社外取締役３名）
議　長　：　柳川 範之
委　員　：　程 近智
　　細川 昭子

以　上

＜報道関係者からのお問い合わせ先＞
オリックス株式会社　グループ広報・渉外部　TEL：03-3435-3167